

令和6年第1回会津美里町議会（議会改革推進特別委員会）

第1日

令和6年1月12日（金）午前10時05分開会

常任委員会室

委員長 根本 謙 一 君

副委員長 星 次 君

○出席委員（10名）

1番 櫻 井 幹 夫 君

7番 小 島 裕 子 君

2番 小 柴 葉 月 君

8番 星 次 君

3番 荒 川 佳 一 君

11番 鈴 木 繁 明 君

4番 山 内 豪 君

12番 横 山 知 世 志 君

5番 長 嶺 一 也 君

15番 根 本 謙 一 君

○欠席委員（なし）

---

○事務局職員出席者

事務局次長 歌 川 和 仁 君

兼総務係長

主任主査 渡 邊 純 子 君

開 会 (午前10時05分)

○議会事務局次長兼係長(歌川和仁君) 先ほど本会議において、議会改革推進特別委員会が設置されました。それに伴い、正副委員長を互選により選出する必要があることから、只今より第1回議会改革推進特別委員会を開催いたします。はじめに、臨時委員長をご紹介いたします。

委員長の互選の職務は、委員会条例第10条第2項により、年長の委員が行うこととなっておりますので、年長であります鈴木繁明委員に臨時委員長をお願いいたします。

では、鈴木委員、委員長席までお願いいたします。

○臨時委員長(鈴木繁明君) 委員長が決まりますまでの間、暫時、臨時委員長を務めます。

早速協議に入ります。委員長の選任を議題といたします。委員長は、委員会条例第9条第2項の規定で、委員会において互選することとなっておりますが、指名推選にて選任したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と言う人あり)

○臨時委員長(鈴木繁明君) 異議なしと認めます。

では、議会改革推進特別委員会委員長に15番 根本謙一委員を指名したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」と言う人あり)

○臨時委員長(鈴木繁明君) 異議なしと認めます。

では、議会改革推進特別委員会委員長に15番 根本謙一委員を指名したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○臨時委員長(鈴木繁明君) 異議なしと認めます。

よって根本謙一委員が委員長に決定いたしました。委員長に座長を交代いたします。

○議会事務局次長兼係長(歌川和仁君) それでは、委員長より就任のご挨拶をお願いいたします。

○委員長(根本謙一君) 只今、皆さんからの推選で委員長に就任いたしました根本でございます。本特別委員会の目的達成のため、特別委員会の運営に邁進いたす所存でありますので、皆さんのご協力を改めてお願い申し上げまして、委員長の挨拶といたします。よろしくをお願いいたします。

なお、この特別委員会の運営にあたっては、慎重に議論を重ね、全委員の理解のもと原則、全員の同意を持って進めていきたいと考えております。どうぞ、皆様の忌憚のないご意見をいただきながら、会津美里町議会としてふさわしい議会ハラスメント防止条例の制定と、議会基本条例並びに議員政治倫理条例の見直しを進めて参ります。どうかよろしくをお願いいたします。

では、早速議題に入ってまいります。次に副委員長の選任を議題とします。

副委員長の選任についても、委員会条例第9条第2項の規定で、委員会において互選することとなっておりますが、指名推選にて選任したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(根本謙一君) 異議なしと認めます。では、議会改革推進特別委員会副委員長に8番 星次委員を指名したいと思います。これにご異議ございませんか。

(「異議なし」の声あり)

○委員長(根本謙一君) 異議なしと認めます。よって、星次委員が副委員長に決定いたしました。それでは、副委員長より就任のご挨拶をお願いいたします。

○副委員長(星次君) 只今、皆さんからの推選で副委員長に就任いたしました、星次でございます。委員長を補佐し、本特別委員会の目的達成のため努力いたしますので、皆さんのご協力をよろしくお願いいたします。私も委員長同様、この委員会の役割は非常に大きいと思っております。議会ハラスメント防止条例の制定や基本条例の見直しをきちんとやっていくことで、町民の不信感を取り除き議会に対する信頼も回復してまいると考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

○委員長(根本謙一君) それでは、他になにかございませんか。なければ、これで協議を終わります。

○副委員長(星次君) 以上をもちまして、第1回議会改革推進特別委員会を閉会いたします。ご苦労様でした。

閉 会 (午前10時10分)

上記会議のてんまつを記録し、相違ないことを証するため署名する。

令和 6年 1月12日

委員長 根本 謙 一

臨時委員長 鈴木 繁 明

書記 歌川 和 仁